



# 貝塚市議会だより



発行部数：31,000部  
印刷単価：7.05円

発行 貝塚市議会 編集 市議会だより編集委員会 〒597-8585 畠中1丁目17番1号 電話(433)7311  
ホームページ <https://www.city.kaizuka.lg.jp/shigikai/> メール [gikai@city.kaizuka.lg.jp](mailto:gikai@city.kaizuka.lg.jp)

## 6月定例会

### 市の環境整備と活性化をめざし住みよいまちを作るための条例の一部改正の件など可決

令和4年第2回(6月)定例会は、6月2日から29日までの28日間の会期で開催しました。

#### 全会一致で可決・承認・同意・賛成した案件

	案件	概要
条例	処分報告 市税条例の一部改正の件	法改正に伴い、特例措置の追加等を行うため条例を改正する必要があり、専決処分(※1)を行ったものの報告。
	附属機関に関する条例及び特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正の件	附属機関として、文化財保存活用地域計画策定協議会及び市立義務教育学校開校準備委員会を新たに設置するとともに、当該機関の委員報酬を定めるための改正。
	市税条例等の一部改正の件	法改正に伴い、扶養親族等申告書の記載事項の追加、住宅ローン控除の適用期限の延長等を行うための改正。
	職員給与条例の一部改正の件	本市職員に適用される事務、技能職給料表等級別基準職務表の1級に該当する標準的な職務の内容に、病院事業に勤務する看護師の副院長の職務を追加するための改正。
	貝塚市の環境整備と活性化をめざし住みよいまちを作るための条例の一部改正の件	市民等に危害を及ぼすおそれがある空き家等について、緊急性があるときは、危害を防止するための応急措置を講ずる必要があることから、代執行等の手続の見直し、即時強制に関する規定及び罰則規定の追加等を行うための改正。また、条例の名称を空き家等対策の推進に関する条例に改正。
	市立幼稚園条例の一部改正の件	6月30日をもって市立東幼稚園を廃止するための改正。
予算	処分報告 令和3年度一般会計補正予算(第19号)の件	公共施設等整備基金積立などのため、歳入歳出それぞれ17億9,033万7千円を追加することについて、3月31日付けで専決処分を行ったものの報告。
	処分報告 令和4年度一般会計補正予算(第2号)の件	令和4年度子育て世帯特別給付金支給事業、新型コロナウイルスワクチン接種事業のため、歳入歳出それぞれ1億8,644万5千円を追加することについて、5月20日付けで専決処分を行ったものの報告。
	令和4年度一般会計補正予算(第3号)の件	市民意識調査業務委託料の計上など、歳入歳出それぞれ7億4,700万3千円を追加する補正。 ※予算特別委員会を設置して審査しました。4ページに記載しています。
	令和4年度下水道事業会計補正予算(第1号)の件	J R和泉橋本駅山側地区まちづくり調査事業(300万円)のための補正。 ※予算特別委員会を設置して審査しました。4ページに記載しています。
	令和4年度一般会計補正予算(第4号)の件	保育所等給食食材費補助金増額など、歳入歳出それぞれ3,183万3千円を追加する補正。
その他	災害対応特殊消防ポンプ自動車を取得する件	指名競争入札により4,796万円で物品購入契約を締結するもの。
	教育長の任命について同意を求める件	鈴木司郎氏の任命同意を求めるもの。
	公平委員会委員の選任について同意を求める件	井隈政弘氏の選任同意を求めるもの。
	固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件	塔筋邦正氏の選任同意を求めるもの。
	人権擁護委員の候補者推薦について意見を求める件	浅田真由美氏、天野英子氏、稲葉洋美氏及び新川秀彦氏を推薦することについて、意見を求めるもの。

(※1)専決処分とは 議会が議決・決定すべき事柄について、議会を招集する時間がない場合などに地方自治体の長が議会の議決を経ることなく処理を行うこと。次の議会に報告し承認を求める必要があります。



親子傍聴席もあります。

新しい議場で初めて定例会を開催しました。



#### 賛否が分かれた議案

議長は表決に参加しません。

○:賛成 ×:反対

シルバー人材センターに対する支援を求める意見書の件				
数内 留治	議長	食野 雅由	○	
南野 敬介	○	田畑 庄司	○	
出原 秀昭	○	前園 隆博	○	
明石 輝久	○	谷口美保子	○	
中川 剛	×	中山 敏数	○	
樽谷 庄道	×	北尾 修	○	
阪口 勇	○	阪口 芳弘	○	
平岩 征樹	○	真利 一朗	○	
川岸 貞利	○			

議決結果:可決

#### 表彰

議員活動を通じ、地方自治の発展と市政振興に永年貢献された功績に対し、全国市議会議長会から次の議員が表彰を受け、その伝達を6月2日の本会議の場で行いました。

##### 15年表彰



南野敬介副議長



阪口芳弘議員



# 代表質問

令和4年度市政運営方針に対して、6月14日、15日の2日間、各会派代表の5名の議員が代表質問を行いました。その一部を要約してお知らせします。



## JR和泉橋本駅及び南海二色浜駅周辺の土地利用について

《自由市民》食野 雅由



【問】①JR和泉橋本駅山側地区の開発については、過去に2度の計画がありながら地元調整が整わず計画が白紙に戻った苦い経験があります。それ以来この地区は、駅の近くであるにもかかわらず商業地域からいきなり市街化調整区域に隣接するという開発の遅れた珍しい地区のまま現在に至っています。しかしここにきて、せんごくの杜の開発、都市計画道路泉州山手線の着工決定など取り巻く環境が大きく変化し、その上、農業従事者の高齢化と後継者不足が重なり地権者の意識も徐々に変わってきて、いよいよ開発に向けたコンセンサスが整ってきました。地元では数年前から意見交換会や地権者勉強会を開催しており、今年度中の地元協議会の設立を目指しています。駅が近くポテンシャルの高いこの地区のまちづくりの支援を市にお願いしたいと思いますが、いかがですか。

【答】①JR和泉橋本駅山側地区は、今年度、「区画整理事業調査」及び「区画整理促進調査」を行ってまいります。また、本市が策定する貝塚市立地適正化計画において、都市機能誘導準備区域に指定し、

生活利便施設や産業施設の立地誘導を目指すとともに、大阪府と市街化区域への編入にかかる線引きの見直しについて鋭意協議したいと考えています。なお、地元では、本年度、地権者等で構成される「まちづくり協議会」の設立や「事業化検討パートナー」の募集を行う予定であると聞いていますので、市としてサポートを行っていきたくと考えています。

②南海二色浜駅については、これまで地元である南校区の18町会から駅山側改札口の設置について要望を寄せてきました。ここにきて用地買収が進んできています。この事業は大阪府の府道拡幅工事に併せてのものと思えます。市政運営方針では、駅浜側についても駅前広場の整備を検討するとありますが、その詳細をお伺いします。

## 人口減少・少子化対策について

《市民ネット貝塚》平岩 征樹



【問】①合計特殊出生率を上げる要因としては雇用状況、働きやすい環境、若者の結婚観など様々あり、難しい課題です。大切なことは、子育てしやすいまちづくりに取り組み、貝塚で生まれ育った子どもたちが結婚してからも貝塚に住む。また、貝塚市外の子育て世代のかがたが、貝塚市は子育てしやすいから貝塚市に引越そうとなるのが貝塚市の人口減少及び少子化対策に重要なことだと考えます。

【答】①新たな子育て支援策につきましましては、めぐりつながらあり事業を実施するための予算を計上しています。今後は、さらに合計特殊出生率の高い自治体の事例を研究してまいります。

②府営二色の浜公園につきましては、来年度以降、指定管理者となる二色の浜リバイバルプロジェクトグループと積極的に連携し、公民連携によるにぎわいを創出してまいります。

また、山手地域の観光振興は、「かいづかいづかいづき温泉」が開設されるなど、魅力ある観光資源が多数ありますので、水間観音駅を起点とした周遊観光ができるような仕組みを検討してまいります。さらに、アフターコロナや大阪・関西万博を見据え、一般社団法人KIX泉州ツーリズムビューローなどと連携し、広域での観光振興にも取り組んでまいります。

## JR東貝塚駅及び周辺整備について

《新政クラブ》阪口 芳弘



【問】①JR東貝塚駅やその周辺整備については、着々と工事が進みつつありますが、供用開始予定日を教えてください。

【答】①JR東貝塚駅のバリアフリー化工事につきましては、令和5年夏ごろの完了を目指して進めている旨、事業者であるJR西日本より伺っております。市では、このバリアフリー化工事完了後、駅前広場の整備を行い、整備終了後に、新改札口を供用開始していただきたいと思いますと考えており、現在JR西日本と調整を行っているところです。

②JR東貝塚駅前広場へのアクセス道路整備につきましては、現在、道路構造物の築造を行っており、本年10月末に完了予定です。その後、電気工事及び植栽工事を行い、令和5年度には、駅前広場の整備と併せてアクセス道路の舗装工事を行う予定です。

③駅構内の施設としましては、バリアフリー対応の多機能トイレが1箇所、11人乗りのエレベーターが改札側に1基、各プラットフォームの乗降用に各1基設置されます。④既設改札口前面道路は幅員

が狭く歩行者等の安全確保が必要であると認識しており、安全対策について、道路管理者である大阪府と協議してまいります。

【問】本年4月に奈良県大和郡山市の踏切で、目の不自由な女性が電車にはねられ死亡する事故が起きました。JR東貝塚駅周辺の歩行者が通行するルートには、点字ブロックの設置も含めて計画していることですが、目の不自由な方が自分の位置を把握できるように踏切内にも点字ブロックの設置が必要だと思えます。現在、工事中なので、まずこの踏切から設置してはと考えますが、いかがですか。

### その他の質問(抜粋)

- 観光魅力づくり事業について
- 地域活性化ビジネス創出事業について
- 市立ドローン・クリケットフィールドについて
- 行政の広域連携について
- 都市計画道路泉州山手線について
- 水道事業について
- 市立貝塚病院について
- 小・中学校における教育活動について

### その他の質問

- 市政運営の基本的方針について
- 子育て支援について
- 貝塚ならではのまちづくりについて
- 公民連携について
- 高齢者・障害者支援について
- 都市計画道路泉州山手線周辺の活性化について
- 水道料金体系の見直しの検討について
- 防災対策について

### その他の質問(抜粋)

- 観光魅力づくりについて
- ブランディング・シティプロモーション事業について
- 市立ドローン・クリケットフィールドについて
- 貝塚プレミアム商品券事業について
- 高齢者支援について
- 南海貝塚駅周辺について
- 空き家などの対策について
- 防犯カメラの設置について



貝塚市スマートシティ基本構想について

《公明党議員団》前園 隆博



【問】①公共交通におけるオンデマンド交通の導入についてお伺いします。AIを利用した相乗りタクシーの実証実験を行うとのことですが、いつから、どのような形で行うのかお伺いします。

【答】①スマートシティ基本構想の事業企画を今年度中に検討し、その次の年に実証実験を行う予定です。前倒しできる分については、実証実験を早めて実施したいと考えています。

【問】②フレイル予防メニューの提供につきましては、大阪河崎リハビリテーション大学の協力により実施しているヘルスチェックのデータをAIにより分析することで、一人ひとりに適したフレイル予防メニューの作成に活用し、また、この分析結果からフレイルに陥る要因を明らかにすることにより、広く市民の皆様のフレイル予防にも応用できるものと考えています。

【問】③デジタル分野では人手不足が続く、今後も労働力を求めるニーズが高まるとみられています。IT技術者における女性の割合はわずか19%にとどまっております。女性のデジタル人材の育成は急務です。本市でのお考えをお伺いします。

今後につきましては、大阪河崎リハビリテーション大学の協力のもと引き続き研究してまいります。

【問】③専門的なデジタル知識・能力を有したデジタル人材につきましては、本市においても、行政のDX(デジタルトランスフォーメーション)やスマートシティを推進していく上で必要であり、また、女性の就業獲得や所得向上に向けて、女性のデジタル人材育成が求められていることを踏まえ、今後、専門人材を派遣する内閣府の地方創生人材支援制度などの活用を検討したいと考えています。

また、高齢者などに対し、スマートフォンを使い方などを教えるデジタル活用支援員につきましましては、総務省において養成研修が実施されており、eラーニング研修につきましましては、子育て中の女性など時間的制約がある方でも参加していただけることから、ホームページや広報紙に掲載するとともに、公民館でチラシを配架し周知したいと考えています。

その他の質問

- 新庁舎における窓口手続きの利便性向上について
○地域共生社会の実現について
○障がい者の地域生活支援拠点事業について
○子育て環境の整備について
○水道料金について
○防犯灯の設置について
○災害情報共有システムと防災対策について
○市立貝塚病院のコロナ後遺症外来の設置について
○コミュニティ・スクールの推進について

南海貝塚駅周辺の今後の整備について

《大阪維新の会》樽谷 庄道



【問】①南海貝塚駅周辺については、都市計画決定がされているにもかかわらず、50年以上も未着手となっております。地権者の同意が得られなかったということですが、市として真剣に解決に向け取り組んでいる姿勢を示す意味でも、地権者はなぜ同意しなかったのかなど、しっかりと過去を検証・研究すべきだと思います。また、今後、地権者の理解を得られない場合、どのように進めるのでしょうか。

【答】①現在、令和7年度に貝塚市民福祉センター跡地へ移転と聞いています。移転スケジュールやその進捗状況はいかがですか。また、移転後の跡地利用について、地域の方々と丁寧に意見交換しながら跡地の在り方について考えていくべきだと思いますが、いかがでしょうか。

【問】③現在の貝塚警察署周辺に住まいのかたから、貝塚警察署があることにより安心して暮らすことができているのに、移転してしまつたら地域の安全や防犯はどうなるのか、という不安なご意見をいただいています。今後の安全や防犯対策をどう講じていくのか、お聞かせください。

【答】①南海貝塚駅東側地区につきましましては、組合施行の再開発事業として平成元年に現地事務所を開設し、事業化に取り組んでまいりましたが、一部地権者の同意を得ることができず、事業化に至りませんでした。それと違った実現可能な手法を検討したいと考えています。

【問】②本年度に実施設計、令和5年度から7年度にかけて建築工事を実施し、7年度中に竣工の予定で進められており、大阪府からは、概ねスケジュールどおりに進められていると聞いています。貝塚警察署移転後の跡地の利活用につきましては、貝塚新生プランの中で、歳入増加策として市有財産の有効活用を掲げていることから、積極的に貸付、売却を推進したいと考えています。

その他の質問(抜粋)

- 持続可能なまちづくりについて・人口動態について
○人口密度の維持による生活サービスの充実・確保について
○にぎわいのあるまちづくりについて
○いつまでも元気で、安全安心に暮らせるまちづくりについて
○デジタル田園都市国家構想推進交付金を活用したデジタルミュージアム化について
○市民の皆様のニーズの把握・分析について

一般質問から

6月16日に行われた一般質問のうち、その一部を要約し、お知らせします。

オンデマンド交通について

《無会派》出原 秀昭



【問】オンデマンド交通について大切なことは、いろんな手段を使って市民の皆様に使っていただけるようなシステムにすることです。

【答】オンデマンド交通については、中身を検討し、実証実験につなげていきますが、他市の好事例を参考に検討していきたいと考えています。

その他の質問(抜粋)

- 市立貝塚病院について
○危機管理体制について

ヤングケアラー支援について

《公明党議員団》谷口 美保子



【問】孤立してしまいがちなヤングケアラーの子どもたちの支援、また、その家族の負担を軽減する支援が必要だと考えますが、いかがですか。

【答】家族の状況や支援の有無などの情報を収集するとともに、可能な限り本人や家族のニーズを確認しながら、当事者の意思を尊重した支援を進めるよう努めてまいります。

その他の質問

- コロナ禍における子どもたちの環境整備について

防災対策について

《市民ネット貝塚》川岸 貞利



【問】個別避難計画については、策定から年月が経っており、再度、策定する必要があると思います。

【答】優先度の高い避難行動支援者を改めて市として把握し、福祉部門とも連携し、個別避難計画の策定に取り組んでまいります。

その他の質問

- 空き家再生等推進事業(除却)補助金について

下水道工事竣工検査時の事故に対する再発防止について

《市民ネット貝塚》阪口 勇



【問】酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者の資格を技術職の職員に公費で取得させ、資格を持った人が作業する人にしっかりと指導し、酸素濃度を測定することなどが必要だと思いますが、いかがですか。

【答】下水道職員については、毎年、作業主任者の講習会用の予算を計上し、講習会を受けています。その他の部署も必要性がある部署につきましては、これを広げていきたいと考えています。

現役世代も高齢者も安心できる介護保障の改善、拡充策について

《無会派》明石 輝久



【問】介護保険制度について、抜本的な改善が必要との声が多く、市として方向性を示す必要があると思いますが、いかがですか。

【答】介護保険制度の抜本的な改善は、国の責任のもとで行われるべきであると考えており、国では2024年度の介護保険制度改正に向けた議論が行われていますので、その議論の動向を注視していきます。

その他の質問

- 学校教育・社会教育での部落学習の在り方について

小・中学校における感染症対策について

《公明党議員団》中山 敏数



【問】冬場の感染症予防の観点から学校の教室に加湿器を設置してはどうか。また、手の接触場所を減らすため、水道蛇口をレバー式にしてはどうか。

【答】必要に応じ保健室や教室に加湿器を購入しており、今後も同様に設置してまいります。多くの学校は、回転式の水道蛇口を設置していますが、今後改修を行う際には、必要に応じ、レバー式や乾電池式自動水栓などの導入を検討してまいります。



# 令和4年度補正予算 予算特別委員会で審査

3月定例会に提出された当初予算は、予算編成期に市長選挙が行われたことから経常的経費を中心とした骨格予算となっていました。6月定例会では政策的経費を肉付けした補正予算が提出されました。

市議会では、予算特別委員会を設置し、一般会計補正予算（第3号）及び下水道事業会計補正予算（第1号）について、6月21日・22日に開会した予算特別委員会で慎重に審査し、原案どおり可決しました。



## 委員会で出された主な質疑と意見

**【問】**土日祝日など仕事が休みのときに子育てしているお父さんは、子育てに関する情報が少ないことが多いので、いろんな人と会ってつながる機会を設けるため、土日祝日も子育て支援センターを開設してはどうか？

**【答】**人材確保等の課題から土日祝日の開設については難しいものがありますが、まずは、新規事業のめぐりつながりあい事業でアプリ等を通じて、新たなつながりの機会を提供してまいります。

**【意見】**子育て支援センターの土日祝日の開所を実施されたい。

**【問】**子宮頸がんの予防接種について、副反応が出た場合の相談体制は？

**【答】**接種医療機関だけでなく、府内4カ所の大学病院(大阪大学医学部附属病院・大阪医科薬科大学病院・近畿大学病院・大阪公立大学医学部附属病院)で相談に応じるといった体制になっています。また、健康推進課でも接種前、接種後の不安に対し、丁寧に支援したいと思います。

**【意見】**子宮頸がんの予防接種について、副反応に苦しむ人が孤立しないよう、相談体制を整えられたい。

### 予算特別委員会委員

- 委員長 北尾 修
- 副委員長 阪口 勇
- 委員 中川 剛
- 〃 川岸 貞利
- 〃 田畑 庄司
- 〃 谷口美保子
- 〃 真利 一朗



**【問】**本市に進出する企業の拠点となるサテライトオフィスの整備等に対し補助金を出すとのことですが、どのように募集するのか？

**【答】**補助の条件をしっかりと決めて、7月中旬頃に1カ月から1カ月半かけて募集する予定です。

**【意見】**地域活性化ビジネス創出事業について、事業者選定にあたっては公平性・平等性を守り広く公募されたい。

**【問】**JR和泉橋本駅山側地区で区画整理事業が進められています。これに伴い隣接する区域も市街化区域に編入すべきでは？

**【答】**市街化区域への編入には高いハードルがありますが、大阪府の権限となっていることから協議を進めたいと思います。

**【意見】**JR和泉橋本駅山側地区の市街化区域への編入に向け、努力されたい。

**【問】**住居表示により、災害や事件が発生して消防署や警察署に連絡したときなど、すぐに場所が把握できるなどのメリットがあると思います。もっと進めるべきでは？

**【答】**久保二・三丁目は地元の準備も進んでいるので、今回予算を計上しており、今後海塚、堤を予定しております。

**【意見】**住居表示について、一層の推進を図られたい。

## 傍聴時における手話通訳の実施

市議会では、公開されている会議の傍聴者に対する手話通訳を実施します。

申込書等は市議会ホームページ、議会事務局で配布しておりますので、事前にお申し込みください。

電話・メール・FAX、または、議会事務局で受付けています。



## 市議会のホームページについて

- 会議中継  
本会議の中継及び録画映像(過去1年分)を見ることができます。
- 会議録の閲覧・検索
- 議案書、議案概要等の公開  
本会議の数日前に公開しています。
- 会議日程等のお知らせ



こちらからご覧いただけます



## 意見書(抜粋)

6月29日の本会議で次の意見書を可決し、関係機関に送付しました。

### ○シルバー人材センターに対する支援を求める意見書

国及び政府に対し、シルバー人材センターの会員への配分金については、インボイス制度の適用除外とする等の措置を講ずるよう要望する。

(提出先)内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣、衆・参両議院議長

## 第3回定例会の予定

日程	会議	傍聴場所
8月26日(金)	議会運営委員会	協議会室
9月6日(火)	本会議 (提案説明・一般質問)	議場
9月7日(水)	本会議(予備日)	議場
9月8日(木)	厚生文教常任委員会	協議会室
9月9日(金)	総務産業常任委員会	協議会室
9月12日(月)	議会運営委員会	協議会室
9月15日(木)	決算特別委員会	協議会室
9月16日(金)		
9月20日(火)		
9月21日(水)	議会運営委員会	協議会室
9月26日(月)	本会議(委員長報告・採決)	議場

開会時間は、いずれも午前10時です。

## ～新しい議場・協議会室で傍聴しませんか～

会議当日、受付で氏名、住所を記入していただくだけで傍聴できます。

感染拡大防止のため、マスクの着用、手指の消毒等にご協力をお願いします。

また、議場には、小さなお子さま連れのかたが気兼ねなく傍聴できる親子傍聴席もあります。



**【受付場所】**  
本会議…傍聴席入口(山側エレベーターで6階へ)  
委員会…議会事務局(海側エレベーターで6階へ)

## 市議会だより編集委員

本号から私たちが編集を担当することになりました。これからも親しみやすい紙面づくりに取り組みますので、よろしくお願いいたします。



委員長  
藪内 留治



副委員長  
南野 敬介



委員  
中川 剛



委員  
川岸 貞利



委員  
食野 雅由



委員  
谷口美保子



委員  
阪口 芳弘